

新予防給付のケアマネジメントの暫定版アセスメントシート及びケアプランシート

本暫定版アセスメントシート及びケアプランシートは、新予防給付のケアマネジメントに用いるため、「新予防給付アセスメント・ケアプラン等研究会」において検討し、作成したものである。「平成17年度新予防給付ケアマネジメントモデル事業」を実施し、その評価等を踏まえて、全国共通の様式を作成することとしている。

新予防給付のアセスメント及び 介護予防サービス計画書について

1. 新予防給付アセスメント・ケアプラン等研究会の設置

新予防給付のケアマネジメントは、地域包括支援センターが行うとともに、その業務の一部を居宅介護支援事業者に委託できることとしているが、この円滑な実施には、これまで以上に、利用者とサービス提供者等の関係者との自立支援に向けた目標の共有や、利用者の意欲を引き出し、支えるためのアセスメントの実施等が重要になる。

このため、「新予防給付アセスメント・ケアプラン等研究会」を設置し、これらの趣旨を踏まえた、新予防給付のアセスメント表及び介護予防サービス計画書の様式等の検討を行った。

2. モデル事業の実施について

新予防給付のアセスメント表等の作成作業に当たっては、その実務上の課題や有効性等を把握、評価する必要があるため、本研究会において暫定版のアセスメント表及び介護予防サービス計画書の様式を作成したところであり、今後、市町村を対象として「新予防給付ケアマネジメントモデル事業」を実施し、その評価等を踏まえて、全国共通の様式を作成することとしている。

本モデル事業は、新予防給付対象者の選定から介護予防サービス計画書の作成までの一連の過程を行うこと、認定調査票の改訂版、主治医意見書の改訂版を使用すること等から、「平成17年度要介護認定モデル事業（第1次）」の実施市町村を中心にモデル事業の実施を予定しており、8月に約100市町村においてモデル事業が実施される予定である。

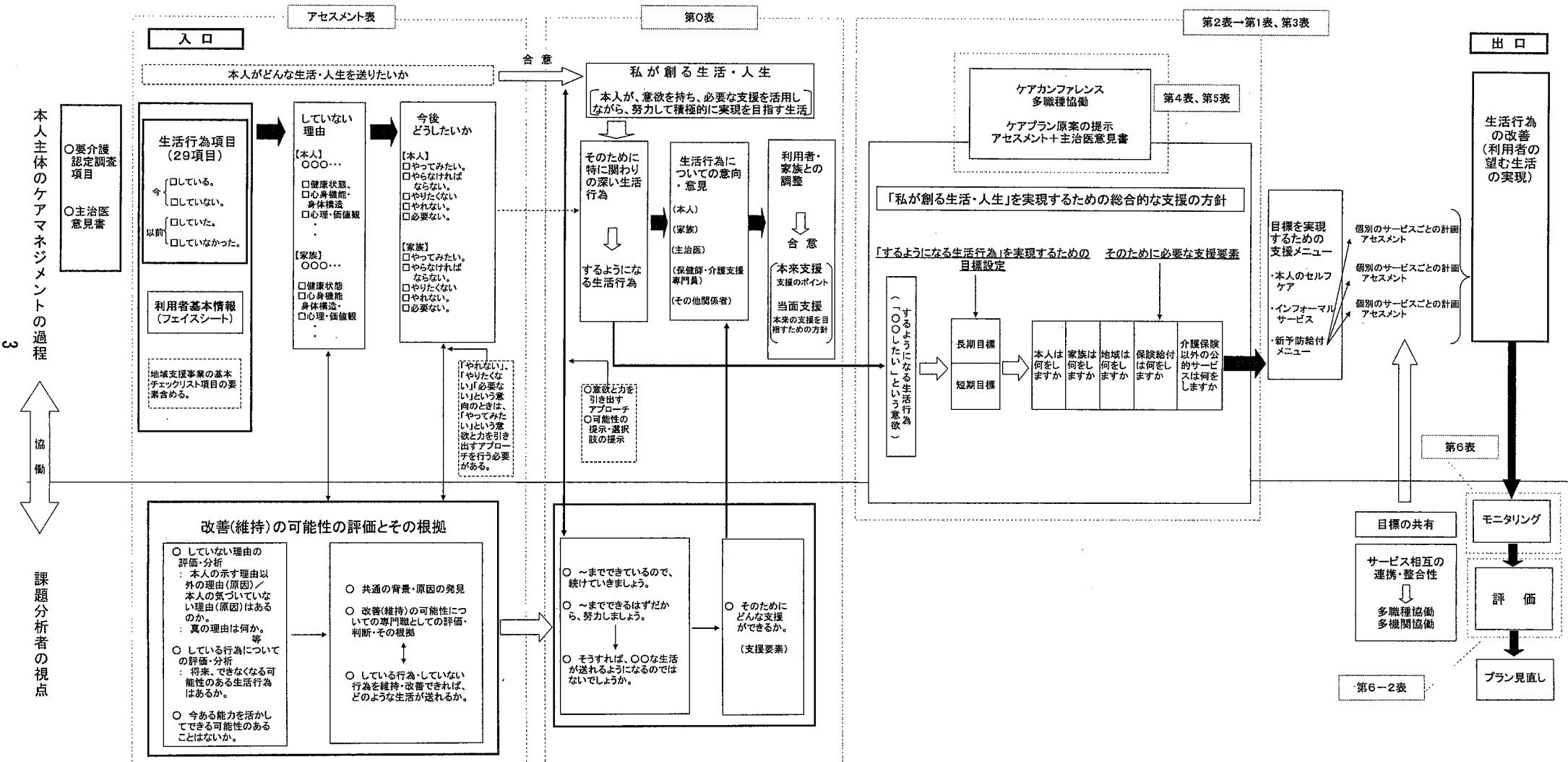
新予防給付アセスメント・ケアプラン等研究会委員名簿

- 秋山 由美子 (世田谷区保健福祉部 部長)
- 安藤 智子 (銚子市民生部高齢者福祉課
基幹型在宅介護支援センター 主任保健師)
- 大川 弥生 (国立長寿医療センター 研究所
生活機能賦活研究部 部長)
- 岡本 玲子 (神戸大学医学部保健学科 助教授)
- 木村 隆次 (全国介護支援専門員連絡協議会 会長)
- 國光 登志子 (立正大学社会福祉学部 助教授)
- 小林 良二 (首都大学東京都市教養学部 教授)
- 鈴木 隆雄 (東京都老人総合研究所 副所長)
- 鈴木 智敦 (名古屋市総合リハビリテーションセンター
第2リハビリテーション部 主幹)
- 高砂 裕子 (神奈川県介護支援専門員協会 副理事長)
- 田上 豊資 (高知県健康福祉部 副部長)
- ◎ 辻 一郎 (東北大学大学院医学系研究科 教授)
- 内藤 佳津雄 (日本大学文理学部 助教授)
- 野中 博 (社団法人日本医師会 常任理事)
- 山田 圭子 (全国介護支援専門員連絡協議会 副会長)

◎は委員長。

(五十音順、敬称略)

アセスメント・ケアプランの構造（案）



新予防給付利用者基本情報(案)

作成年月日：平成 年 月 日

作成担当者：

利用者名	(性別 男・女)		生年月日	年 月 日 (歳)
住 所			電話番号	
緊急連絡先 (名称、住所等)				
申請経緯				
当初の 相談内容				
生活歴・ 生活状況	(生活歴)		(家族状況) (同居家族は○で囲む) 本人 <input type="checkbox"/> 、 <input checked="" type="checkbox"/> 性別 男： <input type="checkbox"/> 女： <input checked="" type="checkbox"/> 死亡 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夫婦 <input type="checkbox"/> =○ キーパーソン ☆ 主介護者に「主」 副介護者に「副」	
病歴	(経過・病歴等)		(主治医)	
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度		認知症である老人の日常生活自立度	
認定情報	要支援1 要支援2			
利用者の 被保険者 情 報				
現在利用 していいる サービス	(公的サービス) (非公的サービス)			

アセスメント表(案)

得意なところ、強いところを一緒に探してみましょう

生活行為	生活行為の現状など	今はしていない理由	今後どうしたいですか	背景・原因の分析と改善(維持)の可能性の評価		メモ 関連し合う生活行為に 共通する背景・原因等
				背景・原因の分析	今後の改善(維持)の可能 性の評価とその根拠 (できなくなる可能性につ いての評価と根拠を含む)	
1 定期的に入浴、又はシャワーで身体を清潔にしている。	自分でしていますか 〔本家 人族〕 □ □ はい □ □ いいえ 〔このことについて何らかの支援を受けていますか〕 以前はどうしていましたか 〔本家 人族〕 □ □ 自分でしていた □ □ 自分ではしていなかった 〔このことについて何らかの支援を受けましたか〕 特記事項	【本人】 〔理由〕 [分類] □ 健康状態 □ 心身機能・身体構造 □ 心理・価値観・習慣 □ 物的環境 □ 人的環境（代行者がいる等） □ 経済 □ その他 【家族】 〔理由〕 [分類] □ 健康状態 □ 心身機能・身体構造 □ 心理・価値観・習慣 □ 物的環境 □ 人的環境（代行者がいる等） □ 経済 □ その他	〔本家 人族〕 □ □ やってみたい □ □ やらなければならない □ □ やりたくない □ □ やれない □ □ 必要がない (理由) (本人) (家族)	<input type="checkbox"/> 健康状態 <input type="checkbox"/> 心身機能・身体構造 <input type="checkbox"/> 心理・価値観・習慣 <input type="checkbox"/> 物的環境 <input type="checkbox"/> 人的環境（代行者がいる等） <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> その他		
5						

得意なところ、強いところと一緒に探してみましょう

質問する生活行為	
1	定期的に入浴、又はシャワーで身体を清潔にしている。
2	肌や顔、歯、爪などを手入れして、きれいにしている。
3	トイレをきちんと自分で済ませている。
4	場面や天気、季節にあわせて着るものや履き物などを着用している。
5	健康のために食事や運動、休養などに気を付けたり、検診を受けている。
6	薬を飲み忘れず、管理している。
7	日常に必要な品物を自分で選んで買っている。
8	自分や他人のために、献立を考え、食材をそろえ、調理、配膳をしている。
9	家の掃除、ゴミ捨て、洗濯を行っている。
10	簡単な家の修理や電球の交換、植物の水やり、ペットの世話をしている。
11	家族や友人のことを心配したり、相談にのっている。
12	同僚、友人、近所の人と良好な関係をつくり、保っている。
13	良好な親子、兄弟、親類関係をつくり、保っている。
14	良好な夫婦関係をつくり、保っている。
15	仕事を続けている。(自営業の店番、田んぼの見回りなどを含む)
16	ボランティアや奉仕活動など人の役に立つことをしている。
17	預貯金の出し入れを行っている。
18	友人を招いたり、友人の家を訪問している。
19	趣味や楽しみがあり、続いている。
20	候補者を決め、投票している。
21	家族、友人などと会話している。
22	家族、友人などと連絡するために、手紙やメールを出している。
23	家族、友人などと電話で話している。
24	自宅内を円滑に歩行している。(杖なし、杖あり、車イス)
25	自宅以外の屋内を円滑に歩行している。(杖なし、杖あり、車イス)
26	屋外を円滑に歩行している。(杖なし、杖あり、車イス)
27	移動のために、バスや電車、他人が運転する自動車などを使っている。
28	自分で自動車や自転車などを使って、移動している。
29	日常生活に関する内容については自分で決めている。